

令和6年度 会長旗 山梨県小学生バレーボール大会
兼 第40回 関東小学生バレーボール大会山梨県予選会
兼 第22回 全国スポーツ少年団バレーボール交流大会県予選会
開 催 要 項

主催：山梨県小学生バレーボール連盟

(財)山梨県スポーツ協会・山梨県スポーツ少年団

後援：山梨県バレーボール協会

- 1 開催日時
 - ・第1日目・・・令和6年10月13日(日) チーム集合…午前8時30分(会場とも)
 - ・第2日目・・・令和6年10月20日(日) チーム集合…午前9時00分
- 2 会 場
 - ・第1日目・・・山梨小体育館 ほか
 - ・第2日目・・・南部町アルカディアスポーツセンター体育館
- 3 参加資格
 - 令和6年度日本小学生バレーボール連盟及び山梨県小学生バレーボール連盟に登録済みの団体及び児童とする。
- 4 競技種目
 - 男子の部・女子の部・混合の部
- 5 参加要項
 - 男子・女子・混合の部とも1登録団体につき1チームの出場を認める。
 - 但し、混合の部に出場する団体は除く。
 - また、6年生の児童だけで2チーム編成できる団体はこの限りではない。
- 6 チーム編成
 - ①監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名以内とするが、選手は18名まで選手登録を認める。試合ごとに14名の選手をエントリーすることができる。
 - ②監督・コーチ・マネージャーの内1名は成人であること。
 - ③監督・コーチ・マネージャーの内1名は、公益財団法人日本スポーツ協会が認定する「コーチ1・2・3・4」の有資格者もしくは、公益財団法人日本バレーボール協会及び日本小学生バレーボール連盟が共催する指導者研修会の修了者とする。
 - なお、資格証または受講証は、試合時には胸に下げていなければならない。
 - ・男子、女子、混合それぞれのチームに指導者登録されている場合や女子の部に2チーム以上出場する場合、ベンチスタッフは重複登録することはできない。
 - ④男女混合のコート内の男女選手の構成は、次の構成とする。
 - ・男子、女子いずれか1名以上がコート内にあることとする。
- 7 競技規則
 - 令和6年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
 - 但し小学生のための特別競技規則を採用する。
- 8 使用球
 - ・男子、混合：ミカサ製 軽量4号球 V400W-L
 - ・女子：モルテン製 軽量4号球 MVA500
- 9 競技方法
 - ・男子の部・・・予選グループ戦及び決勝トーナメント戦とする。
 - ・女子の部・・・予選グループ戦及び決勝トーナメント戦とする。
 - ・混合の部・・・予選グループ戦及び決勝トーナメント戦とする。
 - ・女子の部のみ3位決定戦を行う。
- 10 表 彰
 - ・男子、混合の部は1位・2位・3位(2チーム)を表彰する。
 - 女子は1位・2位・3位・4位(敢闘賞)を表彰する。
 - ただし、エントリーの状況により変更することがある。
- 11 参 加 料
 - 4,500円(代表者会議・抽選会の受付にて徴収)。
 - 2日目出場チームはさらに参加費1,000円を徴収する。
- 12 申込方法
 - 所定の用紙に必要事項を記入し、Mrsの「チーム加入選手一覧」を添付して各支部競技委員まで申し込むこと。また、全国スポーツ少年団バレーボール交流大会への参加を希望する場合、スポーツ少年団登録も合わせて添付すること。
- 13 問い合わせ
 - 不明な点は競技委員長(溝口)に問い合わせること。連絡先：090-2228-0760(携帯)
- 14 申込締切
 - 令和6年9月28日(金) 各支部競技委員まで期限厳守で必着のこと
 - ※期限を過ぎた場合及び電話等での申込は、理由の如何を問わず受けません。

15 開会式・代表者会議・組合せ抽選会

日時…令和6年10月6日(日) 午前9時30分開会 受付：9:00～9:25

会場…南アルプス若草生涯学習センター

(〒400-0337 南アルプス市寺部 725-1 TEL055-283-8311)

出席者…各チームとも、主将、監督（監督が出席できない場合は登録済みのベンチスタッフのうち1名）が出席することとする。

16 閉会式 日時…令和6年10月20日(日) 決勝戦終了後

会場…南部町アルカディアスポーツセンター体育館

17 各支部競技委員

支部名	競技委員名
第1支部	味山 勇造
第2支部	坂本 亘
第3支部	熊澤 研一郎
第4支部	田中 親吾
第5支部	山本 岳生
第6支部	溝口 総三郎
男子支部	味山 勇造

18 その他

- ① 監督は選手の体調を把握し、保護者の同意を得た上で参加すること。
- ② 試合当日には審判員有資格者を必ず2名帯同すること。
- ③ 今大会の男子の部(2)、女子の部(4)、混合の部(2)の上位チームを令和6年11月16・17日に茨城県で開催予定の第40回関東小学生バレーボール大会の出場チームとして推薦する。
また、女子の部最上位チーム（スポ少登録済で全国大会への参加を希望するチーム）を令和6年12月27日～30日 愛媛県で開催される第22回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の出場チームとして推薦する。
(関東大会及び全国スポ少大会の要項が確定していないので、確定ししだい連絡する。)
※ 全国スポ少県予選会として参加するチームは、次の要件を満たすこととする。
- 参加申込み書の「全国スポーツ少年団バレーボール交流大会への参加を希望する」の□に☑を入れる。
- 下記の指導者、団員の条件を満たす者で構成されたチーム。
 - (1)指導者（監督・コーチ）
 - ①令和6年度日本スポーツ少年団登録をしている有資格者で、集団指導の能力に優れている者とする。
 - (2)団員（選手）
 - ①令和6年度日本スポーツ少年団登録をしている令和6年4月1日現在小学校3年生から6年生の団員。（未登録者、2年生以下は出場できない。）
 - ②集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者。
 - ③大会日程に耐えられる健康な心身の持ち主で、大会参加に支障のない者。
 - (3)その他（マネージャー）
 - ①令和6年度日本スポーツ少年団登録をしている者（団員又は指導者）
- ④ 競技中の傷害については応急処置のみを主催者側で行うが、必ずスポーツ傷害保険等に加入し大会へ参加すること。
- ⑤ ベンチには、競技に必要な飲料水・救急用具・消毒用具以外の物品は持ち込まない。
- ⑥ ベンチスタッフの服装は統一すること。
- ⑦ 混合のチームのユニフォームは、男女同一でないことを原則とする。同じ場合には、男・女の区別できる物も身につけること。
- ⑧ 参加申込書の様式は県小連ホームページにアップしてありますのでご利用ください。